

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: R6年2月21日

事業所名: 地域生活支援事業所 ほほえみ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか		○		・他部署との応援体制をとっています。	・指定基準より多く配置していますが、当日の利用人数等によっては足りなさを感じることもあると思います。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・1か月に1度の会議で個別支援会議を行い保護者との面談の報告やニーズの確認を行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				・令和5年度に実施しました。今後も定期的に外部からの第三者評価を受けて、改善していきたいと思います。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				・法人全体で虐待防止の研修を実施、参加しています。部会では、より良いサービスを提供できるような研修を実施しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・統一されたアセスメントシートを使用し、職員間で情報を共有しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・放課後等デイサービスガイドラインに沿った内容の活動を立案しています。	・非常勤職員の意見も反映させることができるようにしていきたいと思います。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・活動担当者が日替わりで楽しい活動を考えて提供できるようにしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇にしかできない外出活動などを、子どもたちと一緒に計画しています。	・もっときめ細やかに課題を設定できるようにしていきたいです。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎日時間を決めて、今日の活動内容の確認や配慮事項について情報を共有しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・活動担当者の振り返りや、他職員からのアドバイスを受ける時間を作っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・個別支援計画の目標に沿った日誌の書き方ができるように工夫しています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				・ガイドラインについての理解をどの職員も深めながら計画していきたいと思っています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				・どの職員も同じように担当者会議に参加できるようにしていきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				・来年度は更に学校との連携を深めていきたいと考えています。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医師からの指示書をもとに支援を行っています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			移行支援会議がある時にはなるべく参加をするようにしています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			連携をとり、情報共有を行っています。	令和6年度は、支援手順書を基にさらに統一したサービスを提供していけるようにします。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			児童分野の研修がある時には参加をしています。今後も積極的に参加をしていきたいと思っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		感染症の心配もあり、なかなかできていませんが、児童館等との交流などから始めていきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			法人の相談支援事業所が参加をし、情報得ていますが、事業所から協議会への参加はできていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				活動室前まで保護者の方に迎えに来てもらい、活動室の雰囲気もみていただいています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者懇親会の時に、ペアレント・トレーニングについて説明を行いました。	今後は、保護者と一緒に研修に参加していきたいです。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に行っています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			普段からご家族とのやりとりを大切に、適切な対応を心がけています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			今年度は2回実施しました。	今後も保護者間の連携を目指します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談窓口を設置しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月1回「さくらだより」を発行しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
非常時等の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			・現在大きな行事は実施していませんが、令和6年度は検討していきたいと思っています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				・ご家族への周知については懇親会の時に説明を行い、参加されなかったご家族へはプリントをお配りしましたが、毎年説明と配布をしていきたいと思っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				毎月、火災、防犯、風水害、地震などの訓練をランダムに行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				毎月虐待防止委員会を開催し、全職員にも周知しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				現在、身体拘束を行っている利用者様はいらっしゃいませんが、身体拘束委員会を設置し必要な場合は手続きを行います。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				食物アレルギーの方は利用契約時の時に確認を取っています。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				ひやりはつが起こったら、職員間で原因を追究し対策を徹底しています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）